

大阪のセツルメントの創成期の実践家・佐伯祐正と

いしずえ
その弟・画家祐三との兄弟愛～光徳寺善隣館90年の礎～

大正10(1920)年、現在の大阪市北区中津にある光徳寺の境内の一角に、光徳寺善隣館を開設。創設者の佐伯祐正は25歳。大正14年から15年にかけて、フランス・パリで開催された世界セツルメント大会に参加、その後イギリス・ロンドンのトインビーホール、アメリカ・シカゴのハル・ハウスを視察し、本格的にセツルメント事業を実践した。昭和10年代には、工業化に伴う地域の諸課題にも果敢に取り組み、また、多くの社会事業家とつながりながら、大阪における社会事業を推進しました。

本講座は、光徳寺善隣館の創設期から昭和20(1945)年6月の大空襲による焼失までを中心に、創設90年を迎えた光徳寺善隣館及び戦後開設60年を迎えた中津学園の歴史を学びます。

◇日時 平成25年1月26日(土) 午後2時～4時

◇講師 社会福祉法人光徳寺善隣館
理事 河崎 洋充

◇会場 大阪市社会福祉研修・情報センター会議室2
◇受講料 無料

◇定員 50人(先着順)

◇対象者 大阪市内在住・在勤・在学者など

◇申込方法 下記の申込書に記載しファックス
(FAX 06-4392-8272)、
または、ホームページの申込フォーム
(<http://www.wel-osaka.jp/>) から
お申し込みください

◇申込締切 1月15日(火)

◇受講決定 受講決定者には、受講証をお送りします。

◇問合せ先 大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272



☆社会福祉史の市民講座第3回(1月26日)受講申込書☆ 切り取らずに、このままFAXしてください。

ふりがな			
名前			
住所	〒		
TEL		FAX	

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。